

## 2016～2017 年度社会奉仕活動

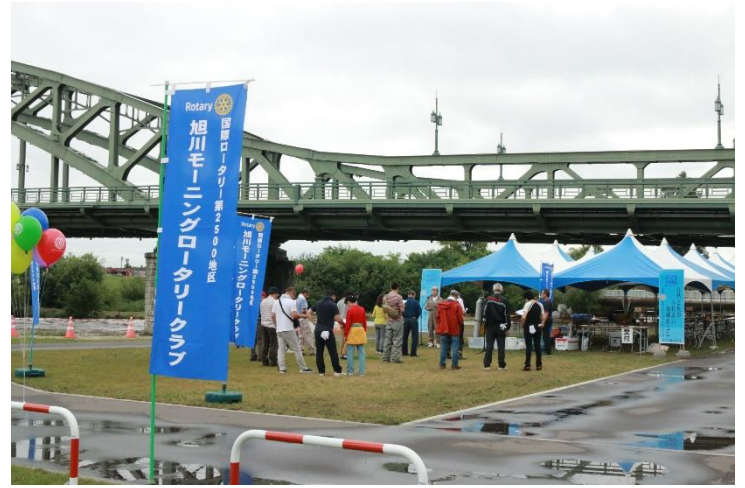
### ①「清流」自然と魚のふれあい地域おこし

旭川モーニングロータリークラブ

社会奉仕委員長 武田 昭宏

台風7号の影響により開催が心配な中、早朝から、どんよりとした雨模様の中会場に集合、テント設営などの会場の準備をして屋外例会を開催する。

河崎会長の挨拶に始まり、小川幹事からのイベント役割分担や注意事項があり、のぼり・会場看板・風船づくり・ヤマメの観察場・バーベキュー会場設置などの準備にと進められ全員イベント用ジャンパーにて記念撮影で準備すすむ。開催時間に成るとだんだんと雨が降り出して来た。バーベキューやヤマメの放流コーナーを旭橋下に雨を避け移動していよいよイベント開催となった。旭川モーニングロータリークラブの社会奉仕委員会では、ロータリー財団100周年を記念して、地域の人々と一緒に河川周辺のゴミ拾いなど環境問題に取り組みながら、自然と親しみ石狩川河川敷地で水と戯れながら、ヤマメへの観察と放流、又バーベキュー等の催しで地域の皆さんとふれあい交流で楽しい一日を過ごしたいと企画させて頂きました。





H28年8月20日(土)午前10:00より石狩川河川敷(旭橋下流)に於いて、大粒の雨が降り出した中にて開会式  
沢山の市民の皆さんが集まってくれました。 太田英司ガバナー補佐を迎えての開会式



体長15センチと10センチ以下のもの合わせて50kg(約2000匹)の山女魚を生けずに入れて運び、子ども達が観察してから石狩川への放流を行いました。 ヤマメが会場に到着した様子





石狩川に山女魚を放流する左から武田昭宏社会奉仕員長・太田英司ガバナー補佐・河崎高麗男会長



◎ワクワクしながらヤマメを放流する子供たち





ヤマメの生態について、川にとどまればヤマメ、海に下るとサクラマスと呼ばれるなどを説明しました。





## バーベキューで秋の味覚に舌鼓



最後に雨降りの中で参加者の交流としてバーベキュー等で秋の味覚に舌鼓を打ちました。

また会場ではロータリー財団 100 年を記念しての『ポリオ撲滅キャンペーン』を行い参加者より 20,307 円の募金頂きロータリー財団に寄附をしました。

イベント終了時には大雨に成ったが、雨天決行ではあったが集まった地域の親子たち 105 名には大変好評を得た市民の皆さんとの交流でロータリークラブの知名度アップの素晴らしいイベントとなりました。





当日の様子は北海道経済、メディア旭川、旭川新聞、グラフ旭川、ライナーなど多くの雑誌に取材を受けて雑誌掲載をして頂きました



旭川モーニングRCが地域の子ども招待。財団100周年記念しヤマメ放流

旭川モーニングロータリークラブの活動は、地域の子どもを招待し、財団100周年記念としてヤマメ放流を行いました。当日は、旭川市旭橋河川敷で約110人が参加しました。この日は、旭川の清流を堪能し、自然に親しみ、環境意識を高めることができました。また、地域の子どもたちにもヤマメ放流の楽しさを伝えることができました。この活動を通じて、地域の活性化と環境保護の意識を高めることができました。

旭川モーニングロータリークラブがヤマメ放流 石狩川旭橋河川敷で約110人が参加



旭川モーニングロータリークラブは、財団100周年記念として、旭川市旭橋河川敷でヤマメ放流を行いました。当日は、旭川市旭橋河川敷で約110人が参加しました。この活動を通じて、地域の活性化と環境保護の意識を高めることができました。また、地域の子どもたちにもヤマメ放流の楽しさを伝えることができました。この活動を通じて、地域の活性化と環境保護の意識を高めることができました。